

1.8
日

まちの安心・安全のため 消防出初式

令和5年消防出初式を、頓原地区で開催し、161人の消防団員が出動しました。

はじめに、町長への出動人員報告、通常点検を実施。その後、町民の皆さんの声援を受けながら、分団ごとに隊列を組み、行進しました。

頓原農村環境改善センターみせんで行われた式典では、澤田団長の訓示、各種表彰などを行い、最後には、今年の町の安全と消防団の発展を祈念して万歳三唱を行いました。



寒さ厳しい中、頓原連坦地内を行進

1.7
土

福を届ける子どもたち とろへい

小正月の頃に子どもたちがその年の「福」を届ける民俗行事「とろへい」が、頓原張戸地区で行われました。

行事には、地元の子どもたち11人が参加。手作りのわら馬を配るため、地区の家9戸を巡りました。

お供え物をして、「とろへい」を迎え入れた家の人は、福を運ぶ子どもたちの来訪を祝い、勢いよく清めの水を浴びせました。寒い夜ではありましたが、子どもたちの楽しそうな歓声が響いていました。



清めの水が冷たくて逃げる子どもたち

12.19
月

国道54号の夜を彩る とんばらイルミネーション点灯式

飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会と国土交通省頓原維持出張所が企画した「イルミネーション」の点灯式が開催されました。

イルミネーションは、道の駅とんばらにある高さ約10メートルのヒマラヤスギに設置されました。

平成12年にヒマラヤスギを植えた頓原中卒業生や頓原維持安全協議会員、地元住民などが参加し、全員のカウントダウンでイルミネーションを点灯。明るい光が辺りを照らしました。



イルミネーションは1月末まで点灯予定(17時～23時)

12.18
日

個性の光る作品を アートパネルをつくらう

透明なアクリル板に、水性ペンで色を付けて作品を作る図書館イベントが、みんなの広場来島交流センターで開催されました。

町内在住の絵本作家かげやままさきさんを講師に招き、中高生など10人が参加。図書館職員による絵本の朗読後、参加者は絵本や図鑑を参考に、絵を描いたり、色を付けたりして、カラフルなアートパネルを完成させました。

飯島館長は「中高生対象の企画をすることで、図書館を利用するきっかけになれば」と話していました。



講師のアドバイスを受け、真剣に描きました

1.1
日祝

うなぎのように軽やかに 元旦マラソン

毎年恒例、公民館主催の元旦マラソンが、頓原、志々両地区で開催されました。積雪も少なくおだやかな元旦となり、頓原地区には90人、志々地区には43人が参加しました。

1位を目指して走る人、沿道の人と新年のあいさつを交わしながら走る人と、それぞれ自分のペースで、元旦の爽やかな空気の中を走り切りました。

ゴール後には、全員参加の福引抽選会もあり、終始会場は賑わっていました。



先ずはみんなでしっかり準備運動(頓原)



一斉にスタート(志々)



福引抽選会には長蛇の列(頓原)

利用しやすい空間に インテリアデザインワークショップ

みんなの広場来島交流センターで、インテリアのデザインを検討するワークショップが11月から全7回で開催されています。

これまでの5回、飯南高校生、来島公民館や(株)飯南・縁の森を中心に検討。交流センター2階の川沿いのスペースを有効に活用してもらうことを目的に、インテリアのデザインを考えています。

参考になりそうな写真などを見ながら話し合い、雰囲気がよくなるにはどんなものを置くのがよいかなど、町



先ずはそれぞれ意見を出し合いました



写真を見ながら、考えをまとめていきます

民の皆さんの意見も聞きながら、進めてきました。

来島公民館の加藤主事は「2月25日には、決定したインテリアを制作します。DIYが好きな人や興味のある人はぜひご参加ください」と話していました。

7回目はどなたでも参加できます。

●日時：2月25日(土) 10時～

●場所：来島交流センター2階

※道具などは不要

■問合せ
来島公民館 76・23993